



パソコン切替器（KVM）（VGA・2台切替/4台切替）

KVM-NVXSNシリーズ ユーザーズマニュアル

このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

本マニュアルは、本製品の使い方について説明しています。ご使用になる前に本マニュアルをよくお読みになり、正しくご使用ください。

※このマニュアルでは一部の表記を除いて“KVM-NVXSN”シリーズを“本製品”と表記しています。

安全にお使いいただくために

ご使用方法

同梱品の確認



本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

KVM-NVXSN2

切替器本体 1個

KVMケーブル（約1.0m） 2本

KVM-NVXSN4

切替器本体 1個

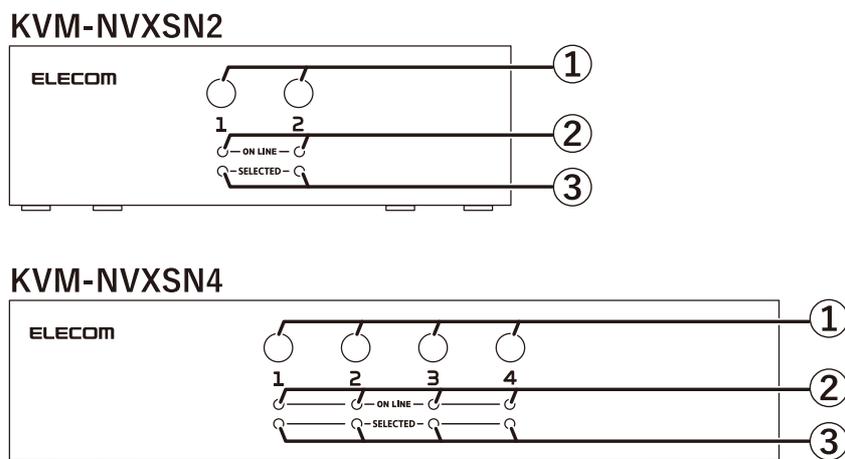
KVMケーブル（約1.0m） 2本

KVMケーブル（約1.6m） 2本

各部の名称とはたらき



前面



①パソコンセレクトボタン

操作するパソコンのパソコンセレクトボタンを押して、パソコンポートを切り替えます。

②ON LINEランプ

パソコンポートに接続されているパソコンの電源がONの場合、オレンジ色に点灯します。

③SELECTEDランプ

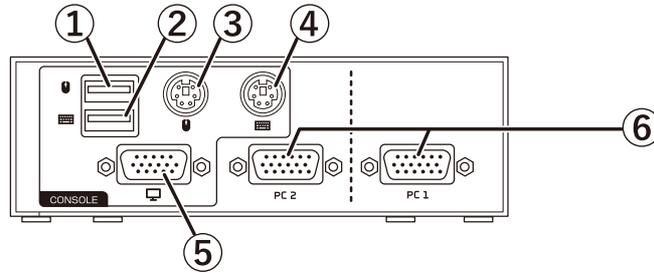
選択されているパソコンポートのSELECTEDランプが緑色に点灯します。

選択されているパソコンポートに接続されているパソコンを操作できます。

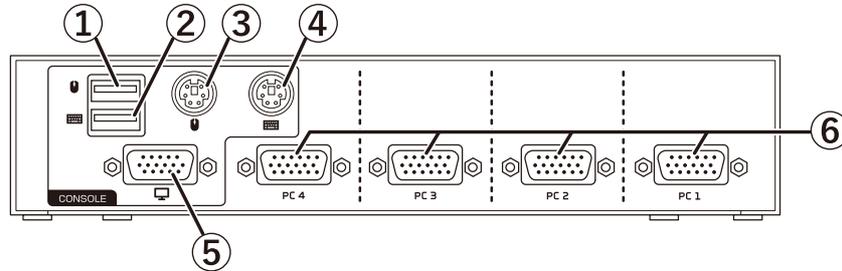
ボタンおよびランプは、1 : PC1、2 : PC2、3 : PC3、4 : PC4のパソコンポートに対応しています。

背面

KVM-NVXSN2



KVM-NVXSN4



① コンソール USBマウスポート

USBマウスを接続します。

② コンソール USBキーボードポート

USBキーボードを接続します。

③ コンソール PS/2マウスポート

PS/2マウスを接続します。

④ コンソール PS/2キーボードポート

PS/2キーボードを接続します。

⑤ コンソール ディスプレイポート

D-Sub ミニ15 ピン (VGA) を接続します。別途ケーブルを用意してください。

⑥ パソコンポート (PC1~PC4)

付属のKVMケーブルのSPHDコネクタ (SPHD18 ピン・黄色) を接続します。

USBキーボードまたはPS/2キーボード、USBマウスまたはPS/2マウスのいずれか1つずつ接続してください。

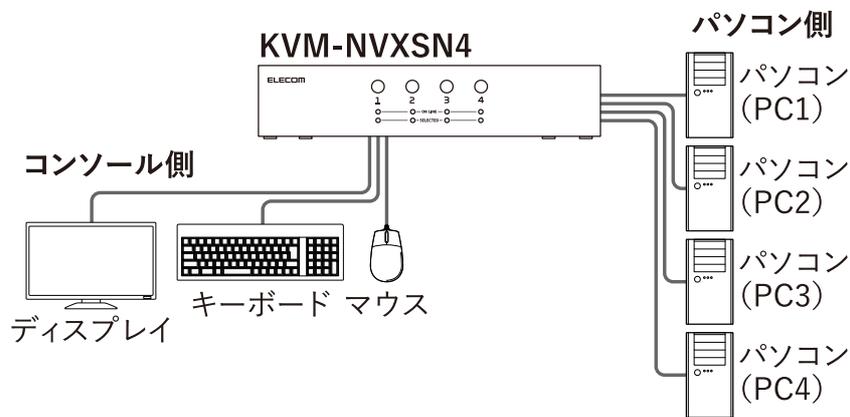
本製品の概要



本製品でできること

本製品は、1組のコンソール（ディスプレイ、キーボード、マウス）で複数台のパソコンを切り替えて操作するための機器です。パソコンが複数台あってもディスプレイやキーボードが1組しか必要ないため、低コスト、省スペースを実現できます。

本体前面のボタンまたはホットキーを押すことで、コンソールを使用するパソコンを切り替えることができます。また、WindowsとMacのパソコンを混在して使用することもできます。



※KVM-NVXS2はPC1、PC2のみ

コンソール（ディスプレイ、キーボード、マウス）の条件

本製品を使用するためのコンソール（ディスプレイ、キーボード、マウス）の条件は、次のとおりです。

ディスプレイ×1台（VGA以上の解像度に対応するアナログディスプレイ）

USBキーボードまたはPS/2キーボード×1台

USBマウスまたはPS/2マウス×1台

パソコンがUSBキーボードおよびUSBマウスをPS/2デバイスとして認識できない環境では、OS上でUSBドライバが有効になるまでキーボードとマウスを利用できません。

本製品の接続と起動

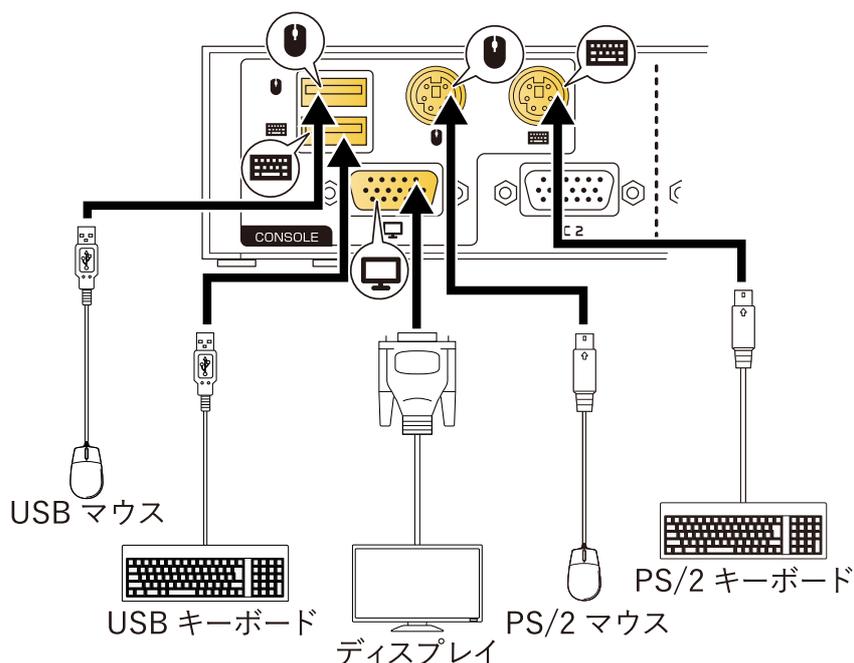


本製品とパソコンを接続する前に、パソコンおよび接続するすべての機器の電源がOFFになっていることを確認してください。

本製品に電源スイッチはありません。

1) 下図のように、各ポートに機器を接続します。

本体背面に示しているイラストを確認し、コネクタの種類にあわせて、各機器を接続してください。

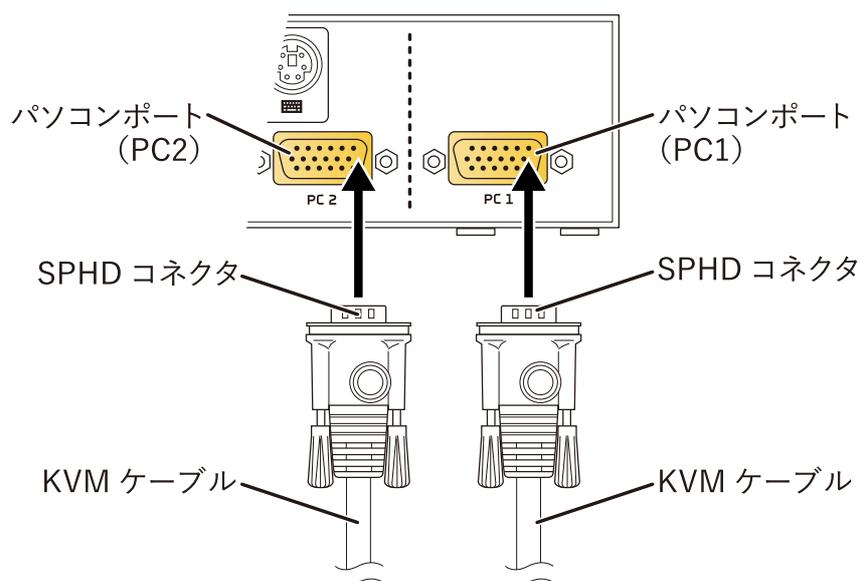


キーボードは、**Scroll Lock** キーのあるものを接続してください。

Macキーボードをご使用の際は、⇒「[キーボード操作プラットフォームの設定を変更する](#)」を参照してください。

2) 下図のように、KVMケーブルのSPHDコネクタを本体背面のパソコンポート（PC1～PC4）に接続します。

※KVM-NVXSN2はPC1、PC2のみ



付属のKVMケーブル以外は接続しないでください。

3) 下図のように、KVMケーブルをパソコン（PC1～PC4）の各ポートに接続します。

下図のように、KVMケーブルをパソコン（PC1～PC4）の各ポートに接続します。

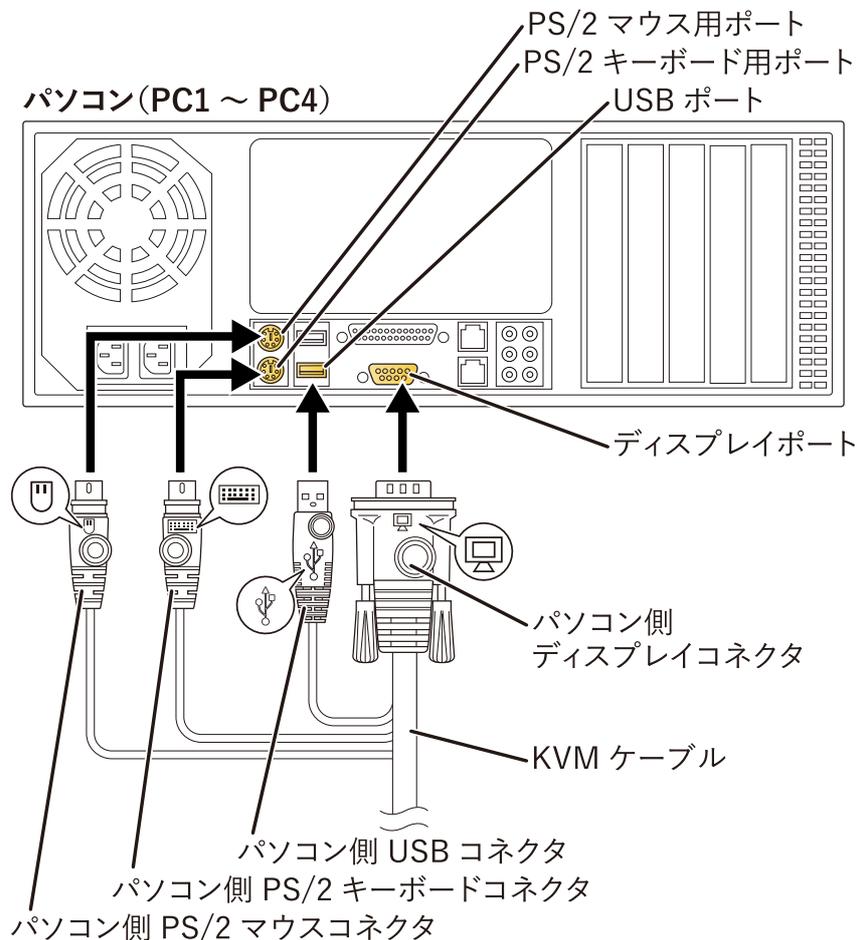
※KVM-NVXSN2はPC1、PC2のみ

KVMケーブルのパソコン側ディスプレイコネクタをパソコンのディスプレイポートに接続します。

KVMケーブルのパソコン側USBコネクタをパソコンのUSBポートに接続します。

KVMケーブルのパソコン側PS/2キーボードコネクタをパソコンのPS/2キーボード用ポートに接続します。

KVMケーブルのパソコン側PS/2マウスコネクタをパソコンのPS/2マウス用ポートに接続します。



USBキーボードとUSBマウスを使用する場合は、KVMケーブルのパソコン側PS/2キーボードコネクタおよびパソコン側PS/2マウスコネクタをパソコンに接続する必要はありません。

PS/2キーボードとUSBマウス、USBキーボードとPS/2マウスのように、USBとPS/2を組み合わせたコンソールを使用する場合は、USBとPS/2の両方のコネクタをパソコンに接続してください。

KVMケーブルのパソコン側USBコネクタを、パソコンのUSBポートに忘れずに接続してください。接続しない場合、本製品に電源が供給されません。

4) パソコン、および接続したすべての機器の電源をONにします。

本製品が自動的に認識されます。認識が終了するまでお待ちください。

PS/2キーボードおよびPS/2マウスを接続する際は、ホットプラグ（活線挿抜）に対応していませんので、必ずパソコンを起動する前に接続してください。

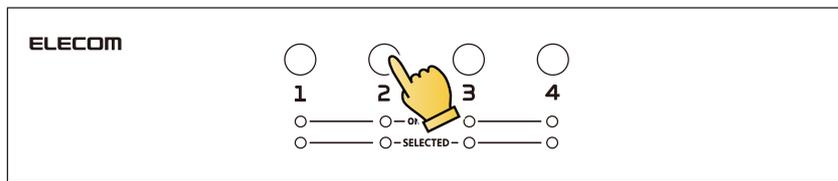
パソコンポートの切替方法

パソコンセレクトボタン、キーボードまたはマウスを使用して、パソコンポートを切り替えることができます。選択されたパソコンポートに接続されているパソコンを操作できます。

パソコンセレクトボタンで切り替える

操作するパソコンのパソコンセレクトボタンを押します。

パソコンポートが切り替わります。



連続してパソコンの切り替え操作をおこなう場合は、確実に表示が切り替わったあとで次の切り替え操作をおこなってください。切り替え操作が早すぎると、パソコンまたは本製品の動作に問題が生じる場合があります。

キーボードで切り替える



切り替え操作：パソコンポートを順に切り替える

Scroll Lock キーをすばやく2回押したあと、**Enter** キーを押します。

KVM-NVXSN2

操作するごとに、PC1とPC2が交互に切り替わります。

KVM-NVXSN4

操作するごとに、PC1→PC2→PC3→PC4→PC1・・・の順に切り替わります。

切り替え操作：パソコンポートを指定して切り替える

Scroll Lock キーをすばやく2回押したあと、【パソコンポート】 → **Enter** キーを押します。

【パソコンポート】は、1：PC1、2：PC2、3：PC3、4：PC4を **1** キー～ **4** キーの数字キーで入力します。

※KVM-NVXSN2はPC1、PC2のみ

入力したパソコンポートに切り替わります。

切り替え操作で使用する **Scroll Lock** キー（ポート切替キー）を **Ctrl** キーに変更できます。

詳細は、⇒「[ポート切替キーを変更する](#)」を参照してください。

マウスのホイールで切り替える



ホイール（中央ボタン）にクリック機能がある3ボタン式マウスをご使用の場合は、ホイールでパソコンポートの切り替えができます。

マウスエミュレーション機能およびマウスによるポート切替機能を有効にしてください。

初期設定は無効です。

マウスエミュレーション機能を有効にする

1) ホットキーセッティングモードを起動します。

Num Lock キーを押したまま **-** キーを押し、 **-** キー、 **Num Lock** キーの順に指を離します。

2) **M** キーを押します。

マウスエミュレーション機能を無効にする場合は、上記の手順を再度実行してください

有効にした直後は動作が安定しない場合がありますので、その場合は1度パソコンを切り替えて再度動作を確認してください。

マウスによるポート切替機能を有効にする

1) ホットキーセッティングモードを起動します。

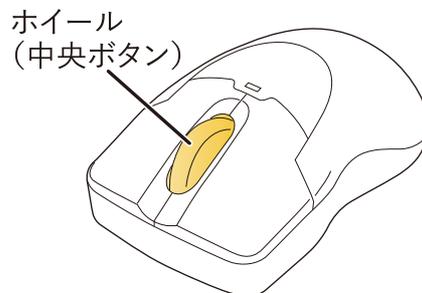
Num Lock キーを押したまま **-** キーを押し、 **-** キー、 **Num Lock** キーの順に指を離します。

2) **W** キーを押します。

マウスのホイールによるポート切り替えを無効にする場合は、上記の手順を再度実行してください。

切り替え操作：パソコンポートを順に切り替える

マウスのホイールをダブルクリックします。



KVM-NVXSN2

ダブルクリックするごとに、PC1とPC2が交互に切り替わります。

KVM-NVXSN4

ダブルクリックするごとに、PC1→PC2→PC3→PC4→PC1…の順に切り替わります。

オートスキャンモードで切り替える



一定の間隔で自動的にパソコンポートを切り替えます。

この機能によって、手動でパソコンポートの切り替え操作をせずに、本製品に接続されたすべてのパソコンの状態を監視できます。

KVM-NVXSN2

PC1とPC2が交互に切り替わります。

KVM-NVXSN4

PC1→PC2→PC3→PC4→PC1…の順に切り替わります。

スキャン中のパソコンポートのSELECTEDランプが点滅します。

操作方法1：パソコンセレクトボタンで実行する

パソコンセレクトボタン1と2を同時に2秒間以上押します。

操作方法2：ホットキーで実行する

Scroll Lock キーをすばやく2回押したあと、 **A** → **Enter** キーを押します。

スキャン間隔を変更する

オートスキャンモード実行状態で **Scroll Lock** キーをすばやく2回押したあと、 **A** → **【スキャン間隔】** → **Enter** キーを押します。

【スキャン間隔】は、1：3秒間、2：5秒間、3：10秒間、4：20秒間を **1** キー～ **4** キーの数字キーで入力します。

スキャン間隔の初期設定は、5秒間です。

操作方法1および2のスキャン間隔も指定したスキャン間隔に変更されます。

オートスキャンモードを解除する

次のいずれかの方法で解除できます。解除するまでスキャンが実行されます。

パソコンセレクトボタンを押します。

Escキーを押します。

(スペース)キーを押します。

オートスキャンモードの実行中は、キーボードおよびマウスの操作はできません。オートスキャンモードに対応したキー入力とマウスクリックのみ操作できます。通常のコソール操作を行う場合は、オートスキャンモードを解除してください。

ディスプレイへのパソコン画面の表示は切り替わりますが、キーボードおよびマウスの操作は切り替わっていません。(キーボードとマウスの操作は、オートスキャンモードを開始したパソコンで待機状態になっていません。)

キーボード操作の設定

キーボード言語を変更する

キーボード言語を変更できます。

初期設定は日本語です。

1) ホットキーセッティングモードを起動します。

Num Lock キーを押したまま **[-]** キーを押し、 **[-]** キー、 **Num Lock** キーの順に指を離します。

2) キーボード言語を設定します。

F6 キー → 【キーボード言語】 → **Enter** キーを押します。

【キーボード言語】は、33 : US英語、08 : フランス語、15 : 日本語を数字キーで入力します。

例) US英語の場合、**3** キー → **3** キーを押します。

キーボード操作プラットフォームの設定を変更する

キーボード操作プラットフォームの設定を変更できます。

1) プラットフォームの設定対象となるパソコンに切り替えます。

2) ホットキーセッティングモードを起動します。

Num Lock キーを押したまま **[-]** キーを押し、 **[-]** キー、 **Num Lock** キーの順に指を離します。

3) プラットフォームを設定します。

次のいずれかのファンクションキーを押します。

F2 キー

Macキーボードエミュレーションを有効にします。初期設定は無効です。詳細は、⇒「[Macキーボード](#)」を参照してください。

F10 キー

キーボードエミュレーションを無効にし、パススルーキーボードモードを有効にします。パススルーキーボードモードでは、キー入力はそのままパソコンに伝送されます。

例えば、Macキーボードを使用してMac/パソコンを操作する場合にこの機能を使用します。

初期設定は、PC互換 (Windows) です。

キーボードエミュレーション機能の有効/無効を切り替える



キーボードエミュレーション機能の有効と無効を切り替えます。

初期設定は有効です。

1) ホットキーセッティングモードを起動します。

Num Lock キーを押したまま **[-]** キーを押し、 **[=]** キー、 **Num Lock** キーの順に指を離します。

2) キーボードエミュレーション機能の有効と無効を切り替えます。

[N] キーを押します。

キーボードエミュレーション機能が無効の場合、**[M]** キー、**[W]** キー、**[F2]** キー、**[F10]** キー、**[F4]** キー、**[F5]** キー、**[F6]** キーのホットキーは無効になります。

Macキーボード

キーマッピングのエミュレーション機能により、PC互換キーボード（WINDOWS用101/104キー）はMacキーボードのファンクションキーを使用することができます。

エミュレーションマッピングは次のとおりです。

PC互換キーボード	Macキーボード
[Shift] キー	[Shift] キー
[Ctrl] キー	[Ctrl] キー
[Win] キー	[⌘] キー
[Ctrl] キー → [1] キー	[◀] キー
[Ctrl] キー → [2] キー	[▶] キー
[Ctrl] キー → [3] キー	[🔊] キー
[Ctrl] キー → [4] キー	[▲] キー
[Alt] キー	[Alt] キー
[Print Screen] キー	[F13] キー
[Scroll Lock] キー	[F14] キー
[App] キー	[≡] キー
[Enter] キー	[Return] キー
[Backspace] キー	[Delete] キー
[Insert] キー	[Help] キー
[Ctrl] キー → [Win] キー	[F15] キー

Ctrl キーと組み合わせてキーを入力する場合は、**Ctrl** キーから指を離したあと、次のキーを入力してください。

その他の設定

切替設定を一覧表示する

現在の切替設定一覧を確認できます。

1) 市販のテキストエディタまたはワープロソフトを開いて、文字入力を半角英数モードにし、新規ページにカーソルを置きます。

2) ホットキーセッティングモードを起動します。

Num Lock キーを押したまま **[-]** キーを押し、**[-]** キー、**Num Lock** キーの順に指を離します。

3) **F4** キーを押します。

カーソル位置から切替設定の入力が開始されます。停止するまでしばらくお待ちください。

USBデバイスをリセットする

USBデバイスが正常に認識されなくなった場合など、USBデバイスの接続をリセットできます。

1) ホットキーセッティングモードを起動します。

Num Lock キーを押したまま **[-]** キーを押し、**[-]** キー、**Num Lock** キーの順に指を離します。

2) **F5** キーを押します。

ビープ音を無効にする

パソコンポートの切り替え時やホットキーを押したときに鳴るビープ音を無効にできます。

初期設定は有効です。

1) ホットキーセッティングモードを起動します。

Num Lock キーを押したまま **[-]** キーを押し、**[-]** キー、**Num Lock** キーの順に指を離します。

2) **B** キーを押します。

ビープ音を有効にする場合は、上記の手順を再度実行してください。

キーボードによるポート切替機能を無効にする

キーボードによるポート切り替えを無効にできます。

初期設定は有効です。

1) ホットキーセッティングモードを起動します。

Num Lock キーを押したまま **[-]** キーを押し、**[-]** キー、**Num Lock** キーの順に指を離します。

2) **X** キー→**Enter** キーを押します。

キーボードによるポート切り替えを有効にする場合は、上記の手順を再度実行してください。

ホットキー設定をすべて初期設定に戻す



本製品をリセットし、ホットキー設定をすべて初期設定に戻します。

1) ホットキーセッティングモードを起動します。

Num Lock キーを押したまま **[-]** キーを押し、 **[-]** キー、 **Num Lock** キーの順に指を離します。

2) **[R]** → **[Enter]** キーを押します。

ビデオダイナシク機能の有効/無効を切り替える



ビデオダイナシク機能の有効と無効を切り替えます。ビデオダイナシク機能を有効にすると、ブート時のディスプレイ問題を回避し、ポート切替時に解像度を最適化します。

初期設定は有効です。

1) ホットキーセッティングモードを起動します。

Num Lock キーを押したまま **[-]** キーを押し、 **[-]** キー、 **Num Lock** キーの順に指を離します。

2) **[D]** キーを押します。

その他のOSモードでキーボードとマウスをリセットする



USB2.0非対応のOSでキーボードとマウスをリセットします。

1) ホットキーセッティングモードを起動します。

Num Lock キーを押したまま **[-]** キーを押し、 **[-]** キー、 **Num Lock** キーの順に指を離します。

2) **[F1]** キーを押します。

ポート切替キーを変更する



Scroll Lock キーが押しにくい位置に配置されている場合など、ポート切替キーを **[Ctrl]** キーに変更できます。

1) ホットキーセッティングモードを起動します。

Num Lock キーを押したまま **[-]** キーを押し、 **[-]** キー、 **Num Lock** キーの順に指を離します。

2) **[T]** キーを押します。

ポート切替キーを **Scroll Lock** キーに戻す場合は、上記の手順を再度実行してください。

ホットキーの操作方法



特定の組み合わせのキーを押すことで、決まった処理を実行する機能のことをホットキーと呼びます。ホットキーを利用するときは、すばやく続けてキーを押してください。入力がキャンセルされます。

ホットキーセッティングモードを起動する



ホットキーを利用するときは、次の手順でホットキーセッティングモードを起動します。

Num Lock キーを押したまま **[-]** キーを押し、 **[-]** キー、 **Num Lock** キーの順に指を離します。

ホットキーセッティングモードが有効になると、キーボードのCaps LockランプとScroll Lockランプが交互に点滅します。

キーは、押してから0.5秒以内に指を離してください。

ホットキーセッティングモード中は、ホットキーセッティングモードで有効なキーボードの入力、マウスクリックのみ操作可能です。

設定が完了してもホットキーセッティングモードが解除されない場合は、 キーまたは キーを押してください。

ホットキーセッティングモードの起動キーを変更する

キーと キーが押しにくい位置に配置されている場合など、起動キーを キーと キーに変更できます。

1) ホットキーセッティングモードを起動します。

キーを押したまま キーを押し、 キー、 キーの順に指を離します。

2) キーを押します。

起動キーを キーと キーに戻す場合は、上記の手順を再度実行してください。

ホットキー一覧

ホットキーセッティングモードでは、ホットキーの入力によって対応した機能が実行されます。

ホットキー	機能	初期設定
<input type="checkbox"/>	ホットキーセッティングモードの起動キーを変更 <input type="checkbox"/> と <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> と <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> と <input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	ポート切替キーを変更 <input type="checkbox"/> をすばやく2回 / <input type="checkbox"/> をすばやく2回	<input type="checkbox"/> をすばやく2回
<input type="checkbox"/>	Macキーボードエミュレーションを有効	無効
<input type="checkbox"/>	キーボードエミュレーション（PC互換）を無効にし、パススルーキーボードモードを有効	PC互換
<input type="checkbox"/>	市販のテキストエディタまたはワープロソフトを使用して、現在の切替設定一覧を表示	
<input type="checkbox"/>	すべてのUSBデバイスでリセットを実行	
<input type="checkbox"/> → <input type="checkbox"/> 言語 → <input type="checkbox"/>	キーボード言語を設定 【キーボード言語】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> : US英語、 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> : フランス語、 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> : 日本語	日本語
<input type="checkbox"/>	ビープ音を有効/無効	有効
<input type="checkbox"/> → <input type="checkbox"/>	ポート切替キーを有効/無効	有効
<input type="checkbox"/> → <input type="checkbox"/>	ホットキーの設定を初期設定にリセット	

ホットキー	機能	初期設定
[D]	ビデオダイナシク機能（ブート時のディスプレイ問題を回避し、ポート切替時に解像度を最適化）を有効/無効	有効
[N]	キーボードエミュレーションを有効/無効	有効
[M]	マウスエミュレーションを有効/無効	無効
[W]	マウスによるポート切替を有効/無効	無効
[F1]	USB2.0非対応のOSでキーボードとマウスのリセットを実行	
[A] → 【パソコンポート】 → [Enter]	パソコンとのデータ転送方式を切り替え USBチャンネル / PS/2チャンネル 【パソコンポート】 [1] : PC1、 [2] : PC2、 [3] : PC3、 [4] : PC4	USB チャンネル

その他のキーでの操作方法



キーの入力によって対応した機能が実行されます。

キー操作	機能	初期設定
[Scroll Lock] をすばやく2回 → [A] → [Enter]	オートスキャン	
[Scroll Lock] をすばやく2回 → [A] → 【スキャン間隔】 → [Enter]	スキャン間隔を指定してオートスキャン 【スキャン間隔】 [1] : 3秒間、 [2] : 5秒間、 [3] : 10秒間、 [4] : 20秒間	5秒間
[Scroll Lock] をすばやく2回 → [Enter]	操作するパソコンを順に切り替えます。 KVM-NVXSN2 操作するごとに、PC1とPC2が交互に切り替わります。 KVM-NVXSN4 操作するごとに、PC1→PC2→PC3→PC4→PC1…の順に切り替わります。	
[Scroll Lock] をすばやく2回 → 【パソコンポート】 → [Enter]	パソコンポートを指定して、操作するパソコンを切り替えます。 【パソコンポート】 [1] : PC1、 [2] : PC2、 [3] : PC3、 [4] : PC4	

トラブルシューティング

動作しない、動作が不安定

▶ パソコンと正しく接続されていない、本製品に十分給電されていない

本製品とパソコンを正しく接続し、操作中のパソコンの電源がONになっていることを確認してください。

▶ キーボードやマウスの異常

コンソール USBマウスポートおよびコンソール USBキーボードポートからUSBケーブルを取り外し、再度接続してください。

USBデバイスの接続をリセットしてください。(⇒[USBデバイスをリセットする](#))

▶ 本製品の一時的な異常

本製品に接続されているパソコンの電源をOFFにし、接続しているすべてのデバイスの電源を切ったあと、約30秒お待ちください。その後、逆の順番で電源を入れ直してください。

Scroll Lock キーをすばやく2回押す切り替え操作で、パソコンポートが切り替わらない

▶ キーボードが**Scroll Lock**キーによる切り替えに対応していない

ポート切替キーを**Scroll Lock**キーから**Ctrl**キーに変更してください。(⇒[ポート切替キーを変更する](#))

▶ キーボードによるポート切り替えが無効になっている

キーボードによるポート切り替えを有効にしてください。(⇒[キーボードによるポート切替機能を無効にする](#))

KVMケーブルをホットプラグしたあとで、ディスプレイに何も表示されなくなる

▶ グラフィックカードがケーブルのホットプラグに対応していない

接続しているデバイスの電源をすべてOFFにし、すべてのパソコンをOFFにしてください。KVMケーブルが正しく接続されていることを確認したあと、使用するデバイスの電源をONにし、パソコンの電源をONにしてください。

ポートを切り替えてもディスプレイに何も表示されない

▶ ディスプレイが新しい、またはセットアップ後にはじめて使用する

ポートを再度切り替えて、数秒お待ちください。

▶ ポート切替時にパソコンのEDID情報がディスプレイに送られない

ビデオダイナミック機能を再度起動してください。(⇒[ビデオダイナミック機能の有効/無効を切り替える](#))
別のパソコンに切り替えて再接続してください。

パソコンを切り替えたあと、すぐにマウスの操作ができない

▶ マウスがマウスエミュレーション機能に対応していない

一部の多機能マウスなどでは、すぐにマウスが動作しない場合があります。その場合は、マウスエミュレーション機能を無効にして使用してください。(⇒[マウスエミュレーション機能を有効にする](#))

▶ ホットキー

特定の組み合わせのキーを押すことで、決まった処理を実行することができる便利な機能です。プログラムをメニューから実行したり、機器のボタンを押す必要がなく、キーボードから直接操作ができます。(⇒[ホットキーの操作方法](#))

▶ マウスエミュレーション

パソコンを切り替えたあと、瞬時にマウスの操作が可能になる機能です。

▶ キーボードエミュレーション

PC互換キーボード（WINDOWS用101/104キー）でMacキーボードの特殊キーが使用可能になる機能です。

▶ EDID

Extended Display Identification Data

パソコンやディスプレイなどの機器間で、表示解像度やリフレッシュレートなどの動作設定に関する情報を交換するための標準データ形式の1つです。

▶ ケーブルの延長について

切替器は、付属のKVMケーブルでの動作で保証しておりますので、他のケーブルをご利用頂く場合は、正常な動作の保証ができなくなります。変更してもご利用頂ける可能性はございますが、動作保証外となりますので、切替器/分配器のご利用の際は、付属のKVMケーブルでご利用頂けますよう、お願い申し上げます。

▶ 変換アダプターのご使用について

インターフェースの異なるデバイスを、各種変換アダプターを介してご利用頂く場合は、正常な動作の保証ができなくなります。

サポート情報

製品の設定や故障疑いなど、困ったときはこちら！



えねさぽ

サポートポータル

ELECOM SUPPORT



設定方法やトラブル時の対応を紹介しています！

[お電話・FAX によるお問い合わせ] (ナビダイヤル)

エレコム総合インフォメーションセンター

TEL : 0570-084-465

FAX : 0570-050-012

[受付時間] 10:00 ~ 19:00 年中無休

本製品は日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、お問い合わせには日本語によるサポートに限定させていただきます。

A customer who purchases outside Japan should contact the local retailer in the country of purchase for enquiries. In "ELECOM CO., LTD. (Japan)", no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan. Also, no foreign language other than Japanese is available. Replacements will be made under stipulation of the Elecom warranty, but are not available from outside of Japan.

製品仕様

[こちらから製品ページをご覧ください。](#)

保証規定

■保証期間

1年間

■保証対象

保証対象は本製品の本体・本製品の動作に起因する部分のみとさせていただきます。取扱説明書および消耗品は対象外です。

■保証内容

1. 弊社が定める保証期間（本製品ご購入日から起算されます。）内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。
※保証期間を超過している場合、有償となります。

■無償保証範囲

2. 以下の場合には、保証対象外となります。
 - (1) 購入証明書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
※購入証明書は、購入日、購入店、型番が確認できるもの（レシート・納品書など）を指します。
 - (2) 購入証明書に偽造・改変などが認められた場合。
 - (3) 中古品として本製品をご購入された場合。（リサイクルショップでの購入、オークション購入での中古品を含む）
 - (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
 - (5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
 - (6) 通常一般家庭、一般オフィス内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動などにより故障した場合。
 - (7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下などにより故障した場合。
 - (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
 - (9) 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
 - (10) ソフトウェア（ファームウェア、ドライバ他）のアップデート作業によって故障、障害が生じた場合。
 - (11) 本製品の、パッケージ、取扱説明書、ならびに弊社ホームページ内などに記載の使用方法、および注意に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。
 - (12) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■修理

3. 修理のご依頼は、購入証明書をお買い上げ頂いた製品一式（付属品、セット品含む）に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
4. 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。（返送時の送料は弊社が負担いたします。）また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段（宅配や簡易書留など）をご利用ください。なお、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
5. 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
6. 保証期間内にて修理、交換により交換された、旧部品または旧製品などは返却いたしかねます。
7. 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全本は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願いいたします。
8. 修理期間中における代替機および貸出機のご用意はございません。

■免責事項

9. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為などの損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
10. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償などにつきましては、弊社は一切責任を負いかねます。
11. データを取扱う際には自己責任において、必ず定期的なバックアップを取って下さい。本製品の故障または使用によって生じた、保存データの消失、破損などについては一切保証いたしません。

■有効範囲

12. この保証規定は、日本国内においてのみ有効です。
エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応はいたしかねます。
This warranty is valid only in Japan. In "ELECOM CO., LTD. (Japan)", no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan.

その他

パソコン切替器 (KVM)

KVM-NVXSNシリーズ

ユーザーズマニュアル

2022年8月1日 第1版

エレコム株式会社

本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。

本書の内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。

本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。

本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。

記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標または登録商標です。

イラストおよび画像はイメージです。実際の商品とは異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

安全性向上、品質改良のため、色・仕様などを予告なく変更することがあります

日本国内での使用を想定して設計されております。

©2022 ELECOM Co., Ltd. All Rights Reserved.

メルマガ
会員限定
ONE YEAR FREE

IKARUS
Windowsセキュリティソフトが1年無料!

メールマガジンをご登録いただくと
もれなくWindowsセキュリティソフトの
ライセンスを1年無料プレゼント!

詳しくはコチラ

※特典は予告なく変更または終了になる場合がございます。